

## 市児童福祉に寄付 遊技協同組合に 新制度で感謝状

【鹿沼】市は10月27日、市の児童福祉事業に100万円を寄付した鹿沼遊技業協同組合(さおとめひろお)(五月女博勇支部長)に対し、市が8月に規定した新制度に基づき感謝状を贈呈した。寄



木製の感謝状を贈られた五月女支部長(左)

付金を基に市は来年度、現在予約待ち状態のチャイルドシート貸し出し事業を拡大する。

同組合は市内11遊技場で構成。佐藤信市長(さとうしん)は「多大な寄付に感謝し、有効に使いたい」とお礼を述べた。

感謝状は鹿沼産材で作った木製プレート。五月女支部長は「頂けて大変光栄」と話していた。同制度に基づき表彰は、市内でラジオ組み立て教室を長年続けたソニーケミカルに続くもの。同時に新設された特別賞は9月、女子ゴルフの藤田幸希(ふじたさいき)さんが受賞している。